

第29回奈良県少年フットサル大会 兼

JFA バーモントカップ第33回全日本 U-12 フットサル選手権大会 奈良県大会 大会募集要項

2023.5.2

主旨：奈良県少年サッカー及びフットサルの底辺の拡大を計るとともに、県内フットサル競技に触れ、選手間の友情を深め技術向上をはかる。

- 主催：（一社）奈良県サッカー協会
- 主管：（一社）奈良県サッカー協会フットサル委員会
- 協力：奈良県フットサル連盟
- 特別協賛：株式会社ハウス食品

- 期日会場：2023年6月17日（土）天理市立総合体育館
2023年6月18日（日）平群町総合スポーツセンター体育館

- 参加資格：1. 保護者の承認した3年生～6年生の小学生で編制しているチーム。

○フットサルチームの場合

（ア）公益財団法人日本サッカー協会（以下、本協会とする）に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。ただし、6年生中心チームを優先する。

（イ）前項のチームに所属する2011年4月2日以降に生まれた選手であること。
男女の性別は問わない。

（ウ）外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

○サッカーチームの場合

（ア）本協会に「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。ただし、6年生中心チームを優先する。

（イ）前項のチームに所属する2011年4月2日以降に生まれた選手であること。
男女の性別は問わない。

（ウ）外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

2. スポーツ傷害保険に加入しているチーム。
3. 常時指導できる20歳以上の監督が付き添ったチームで、4級以上のフットサル審判が当日1名以上帯同できるチーム。（無理な場合は相談に応じます。）
4. 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
5. チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
6. 新型コロナウイルス感染症対策に協力可能なチーム（健康チェック・消毒作業等）

●参加申込「KICK OFF」での申し込み

◇申込受付期間：2023年5月7日（月）～2023年5月19日（金）18時まで

◇参加費 1日目 7,000円（5/19までに下記銀行へ振込）
（予定） 2日目 3,000円（進出チーム2日目朝に徴収する）

振込先：銀行名／南都銀行

支店／本店営業部

普通／普通

口座番号／2502616

加入者名／一般社団法人 奈良県サッカー協会

振込名は、「BU-12 チーム名」をお願いいたします

※個人名は控えること

※複数チーム参加の場合は、別々に振り込んでください

◆申込・振込締切日：**2023年5月19日(金)**

◇エントリーは18名（役員3名、選手15名）を上限とする。

◇エントリー表(フットサル大会登録票)は、県協会ホームページよりダウンロード。

(公財)日本サッカー協会指定のフットサル大会登録票(申込用紙)を抽選時に提出する事

<http://www.narafa.or.jp/pages/31/>

●抽選会兼代表者会議

➤期 日：2023年5月28日（日）受付／18時45分～ 開始／19時～

➤場 所：奈良県フットボールセンター会議室

➤その他：抽選会終了後に、競技方法の説明、スポーツ保険写しの提出

●競技規則：

1. 一部ローカルルールを適用するが、2022/23（公財）日本サッカー協会「フットサル競技規則」に準ずる。

2. 競技時間は、予選リーグ 20分間(各ピリオド10分間)・ランニングタイム。

➤ ハーフタイムのインターバル：3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)

➤ 「タイムアウト」なし。5ファウルはありとする。

3. 決勝トーナメント 24分間(各ピリオド12分間)・ランニングタイム。

➤ ハーフタイムのインターバル：5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)

➤ 「タイムアウト」あり。5ファウルはありとする。

4. 決勝戦（予定） 24分間(各ピリオド12分間)・プレーイングタイム。

➤ ハーフタイムのインターバル：5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)

➤ 「タイムアウト」あり。5ファウルはありとする。

5. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に準じたもので、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォーム（計4枚/4色）を大会登録票に記載し、そのユニフォームを各試合に必ず携行すること(FP、GKとも)。GKはFPと異なる2色の識別できるユニフォームを着用。

6. 番号を布貼りする場合は4辺を全て縫い付け、大会本部で許可を得たもののみ認められる。テーピングでの貼り付け・番号表記、指が入る間隔の縫い方は認められない。尚、布及び番号の色彩は、ユニフォームと同色が望ましい。

7. フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。

8. シューズは、体育館用シューズかインドアフットサルシューズで、靴裏接地面がフラットで、飴ゴム色・白色・無色透明のいずれかに限る。接地面にメーカーロゴ等上記以外の色がある場合も認めず、NON MARKING 表記でも着色箇所が接地面の場合は認めない。
9. 交代要員は競技者と異なるビブスを着用する。ベンチ入り役員は競技者と異なる色を着用する。
10. すね当て(レガース)はストッキングによって完全に覆われているものとする。
破れ等によってすね当てが見えることがあってはならない。
11. 競技中の飲水(ハーフタイム含)は決められた場所で取り、水のみとする。
12. 試合開始時刻を過ぎてもピッチに GK を含む 3 名がいない場合は棄権負けとし、0-10 の不戦敗とする。また棄権をしたチームはその後の処分を奈良県サッカー協会で決定する。
13. フットサル 3 号球を使用し、ボールの空気圧は海面の高さの気圧で、0.6 (600g/cm³) とする。
14. 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
15. 予選 L で警告の累積はリセットされる。
16. 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合には出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
17. 試合放棄は如何なる理由があってもこれを認めない。また当日放棄の場合は、本大会を除名し本大会規律委員会にて今後の処分を協議の上決定する。
18. 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能、中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時点の差がそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとする。
19. 不測の事態により体育館が使用禁止となった場合は、その時点での成績を試合結果とし、試合中の懲戒罰は消滅しないものとする。
20. 上記以外の不測の事態については、奈良県サッカー協会にて協議決定する。

- 競技方法 : ➤ 参加 24 チームの 4 ブロック分けをし、総当たり 1 回戦の予選リーグを行い、各ブロックの成績位、1、2 位は決勝トーナメントに進出する。(予定)
- 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する
- 勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告 1 回	1 ポイント
(イ) 警告 2 回による退場 1 回	3 ポイント
(ウ) 退場 1 回	3 ポイント
(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回	4 ポイント

⑦ 抽選

- 決勝トーナメントのとき同点の場合は、PK 方式とする。ただし、決勝戦のみ延長戦(5分-5分)をする。

- 15名(交代要員10名)が各試合のメンバー登録ができ、試合に出場できる。
(県内ローカルルール)

- その他：
 - 表彰は、優勝、準優勝、第3位のチーム
 - 優勝チームは、JFA バーモントカップ第33回全日本U-12フットサル選手権大会に出場する。 ※8/8～10/東京
 - 準備から撤収まで、必ず各チーム1名以上協力する。各日8:30集合
 - 参加各チームの車の台数を5台までとする。
 - ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める(許可証持参)。この場合、大会当日に必ず『ユニフォーム広告掲示(回答)』のコピーを持参、携帯すること。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出の経費は当該チームにて負担することとする。
 - チームのごみは必ず持ち帰り、施設でのマナー、規則を守る事。代表者はチームへの指導を徹底し、責任の持てる者である事。
 - たばこ及び飲食は、所定の場所でしか出来ないこととする。

上記事項遵守できないチームは、出場を失格する場合がある。またそれ以外の不測の事項については、奈良県サッカー協会にて協議決定する。

- 問い合わせ (一社) 奈良県サッカー協会 4種フットサル委員会

勝丸 大輔 ☎090-2381-7607 ✉ktmr1029@yahoo.co.jp

★補足 『4種委員会内規』 2021年2月22日改訂

服装

1. ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は、選手固有の背番号(1～99)のついた統一されたものであること。
2. ユニフォームの胸番号は付けなくともよい。
3. ユニフォームは常に色違いを2種以上用意し、1種は白色であることが望ましい。
4. ゴールキーパーのユニフォームは、フィールドプレーヤーと異なる色にすること。
5. ゴールキーパーは登録しているパンツ・ストッキングの他、自チームのフィールドプレーヤーで登録している同色のパンツ・ストッキングの着用を認める。
6. フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合、選手固有の背番号のゴールキーパーシャツ(登録しているシャツ)を着用しなければならない。但し、パンツ・ストッキングはフィールドプレーヤー登録で可とする。
7. ゴールキーパー登録選手がケガ及び病気等で出場できない場合、ゴールキーパーをするフィールドプレーヤーは出場できないゴールキーパー登録選手のユニフォーム着用を認める。
8. ユニフォームに広告を掲示するチームはユニフォーム広告掲示申請書((公財)日本サッカー協会承認済)及び申請時の添付書類の写しを年度当初に提出すること。
9. 対戦チームとユニフォームが同色の場合は、両チーム協議、及びトスで決定する。
10. レガース止め(ストッパー)・アングルガードはストッキングと同色であること。
11. アンダーシャツ・スパッツ・タイツは、色がチームで統一されていれば着用できる事とし、ユニフォームと異色のものを着用する場合は、全員が着用する又は
12. PK戦時に、フィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合、そのユニフォームでのプレーが可能である。

以上